

も り 森 林 の 話

第15話
十勝東部森林管理署
水谷 天哉

採用二年目の若手職員のコーナーです

【業務について】
十勝東部森林管理署に着任して2年目を迎えました。楽しい春も終わり、短い夏の大切さを噛みしめながら、趣味の釣りなどに励んでいます。

こんにちは 水谷天哉です！



私は本別町の森林事務所で、森林官とともに日々業務を行っています。最初こそ森林官の後をついて行くことで精一杯でしたが、樹種の判別や施業進行状況の把握など、アンテナを張って少しずつ出来ることを増やしています。
現場ではダニなどの注意点も多いですが、樹木の生育環境を実際に目にしたり、様々な野生動物に出会ったりと、日々移りゆく自然の中で特別な経験をすることが出来ます。

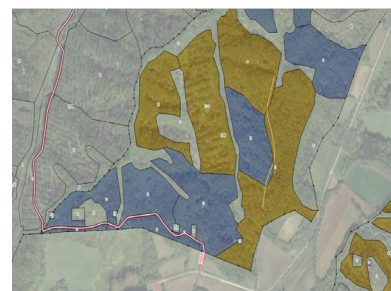
【GISについて】
森林で働く人々にとって地図を把握する事はとても大事です。私が普段業務で使っているGISという地図ソフトを紹介したいと思います。

〈GISとは〉
GISは地方自治体から民間企業まで広く利用されているフリーのGISソフトです。地図を表示することは勿論、GPSで記録したポイントや軌跡を地図に表示して、閲覧することができます。

〈効率的なデータ管理〉
GISの特徴としてデータ管理のしやすさがあります。図面上の道路や作業地などに情報を追加したり、それぞれ色分けをすることが出来ます。私は写真のように、事業や作業区分ごとに色分けを行い、予定箇所を管理しています。

〈データの共有〉
色分けした図面や作業地などのデータはファイルを送るだけで他者と共有することが出来ます。また、作成した道路などをGPSに表示させることも可能なため、

め、現地での調査などに役立てることが出来ます。



事業地ごとに色分けした国有林

GISには他にも業務で役立つ機能がたくさんあります。より詳しく知りたい方は是非、十勝東部森林管理署ホームページに掲載されているGISマニュアルを参考にしてみてください。



十勝東部署 HP

https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/introduction/gaiyou_syo/tokatitobu/index.html

【GISのプライベートな使い方】

私は川釣りを趣味としていますが、そこでもスマートフォンでのGISを活用しています。例えば、釣果があった場所をポイントとして記録し、確認することが

可能で、その日の状況などをメモすることでさらなる釣果の向上が期待できるかもしれません。
また、山菜や野生動物の記録にも活用でき、自然を楽しむ上で頼もしい相棒になってくれます。



オショロコマ（日本では北海道のみに生息）

【森林について思うこと】
森林の中にひとたび入れれば様々な気づきがあります。北海道の森林は四季折々で変化に富み、来る人を飽きさせる事はありません。こうした森林と日々関われることを嬉しく、誇らしく思います。
皆さんも是非森林に出かけ、出会った気づきを楽しんでみてください。私も日々楽しみながら業務や趣味に励んでいきたいと思えます！